

行田税務署管内納税貯蓄組合連合会長賞 銅賞

私も納税者

加須市立加須北中学校

三年 野本 華花

税はとても大切で私たちの身近にあります。私はその知識はありませんでしたが、税に関して詳しくは知りませんでした。そこで私は税とはどのようなもので、どのように使われて、どう私たちの生活に影響しているのか気になったので調べてみました。

私が一番注目したのが消費税です。私達の一番身近にある税といえます。未成年の私達も払う平等な税です。では、消費税とは何なのでしょう。消費税とは、商品やサービスにかかる税金だそうです。この事については私も知ってはいましたが、この先にある、消費税はどのように使われているのかについては何も知りませんでした。消費税は国税、年金、医療費、介護費などに使われていることが分かりました。特に医療費は怪我や病気になってもきつと助けられる制度でしょう。年金も多くの高齢者が受け取って生活しています。今後、私達が高齢になっても、きつと助けられる制度でしょう。

この事から私は消費税は必要なのではないかと考えました。今世間では高いと言われている十パーセントの消費税も必要なのではないか、消費税を納めるのが最適なのではないかと思いました。しかし、今は消費税の減税や廃止について話が出ているとニュースで見まし

た。減税や廃止について色々な考えの元、そこにたどり着いたと思います。そこで私が感じたことは、廃止や減税をして、それによって減収された分は何で補うのかということでした。消費税が減っても、他の税金が高くなるのなら根本的な解決には至らないのではないかと思います。確かに消費税の減税や廃止についてメリットはありません。メリットとしては家計や一人一人の負担が減るというものがありますが、それは個人のメリットでしかなく、国全体で考えると、メリットではないでしょう。なので私は、国民一人一人のことを考える事もとても大切ですが、国で見るとそれはデメリットなのか、メリットなのかを考えることも大切だと思いました。現に消費税はとても沢山の事に使われており、沢山私達の助けになっています。一人一人の負担をとるか、一人一人の助けとなる制度を取るか、私は後者だと思っています。

今回、税のことを考えることによって、様々な事が分かりました。一番身近な消費税について考える事によってこれから物を買う時に私も納税しているのだな、国のために税を納め、それが自分に返ってきているのだな、国民全員が支え合っているんだな、と感じることができました。最後に私は納税に対してマイナスな考えを抱いている人に少しでも納税の大切さを伝えたいなと思いました。